

専門・ICT初級コース（初級）

目的 ICTを活用して行政事務の効率化を図る上で必要となるICTに関する知識をはじめ、情報セキュリティ、ネットワークなどの専門的知識及びプロジェクトマネジメントの知識など幅広い分野の基礎的な知識を総合的に修得するものです。

対象者 新たに情報管理部門に配属された方
担当業務においてICT技術を活用していこうとしている方
ITパスポート試験の受験を検討している方

学習期間

コード	学習期間
E611	R3.7.15(木)～R3.10.27(水)
E612	R3.8.5(木)～R3.11.17(水)
E613	R3.8.19(木)～R3.12.1(水)

定員 1,500名(年間)

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 8,360円/人(税込)

受講申込開始日 令和3年7月1日(木)10:00～

学習内容(予定)

標準学習時間：約4～10時間(教材を読み進める速さにより個人差があります。)	
第1章 ストラテジ系	1 企業と法務
	2 経営戦略
	3 システム戦略
第2章 マネジメント系	4 開発技術
	5 プロジェクトマネジメント
	6 サービスマネジメント
第3章 テクノロジ系	7 基礎理論
	8 コンピュータシステム
	9 技術要素

独立行政法人情報処理推進機構が実施する、「ITパスポート試験」の出題範囲に対応
内容の詳細は、J-LISホームページで御案内します。

専門・ICT中級コース（中級）

目的 情報に関する理論等の基礎理論やコンピュータシステムの基礎知識を学ぶと共にアルゴリズムやプログラミングといった考え方、技術を学ぶことによりシステム開発や構築を委託する際に必要となる基礎知識を総合的に修得するものです。

対象者 情報管理部門の勤続年数が2年以上の方
担当業務においてより高度なICT技術を活用していこうとしている方
基本情報技術者試験の受験を検討されている方

学習期間

コード	学習期間
E621	R3.7.15(木)～R3.10.27(水)
E622	R3.8.5(木)～R3.11.17(水)
E623	R3.8.19(木)～R3.12.1(水)

定員 1,500名（年間）

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 8,360円/人（税込）

受講申込開始日 令和3年7月1日（木）10:00～

学習内容（予定）

標準学習時間：約4～10時間（教材を読み進める速さにより個人差があります。）	
第1章 テクノロジ系	1 基礎理論
	2 コンピュータシステム
	3 技術要素
	4 開発技術
第2章 マネジメント系	5 プロジェクトマネジメント
	6 サービスマネジメント
第3章 ストラテジ系	7 システム戦略
	8 経営戦略
	9 企業と法務

独立行政法人情報処理推進機構が実施する、情報処理技術者試験「基本情報技術者試験」の出題範囲に対応

内容の詳細は、J-LISホームページで御案内します。

専門・ICT調達事務コース（初級）

目的 地方自治法を踏まえ、地方公共団体がICT調達時に行わなければならない事務手順、事務執行時に留意しなければならない点について基礎的知識を修得するものです。

対象者 情報管理部門に初めて配属された方
業務で新たに調達事務を担当する方

学習期間

コード	学習期間
E631	R3.7.15(木)～R3.10.27(水)
E632	R3.8.5(木)～R3.11.17(水)
E633	R3.8.19(木)～R3.12.1(水)

定員 500名（年間）

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 8,360円/人（税込）

受講申込開始日 令和3年7月1日（木）10:00～

学習内容（予定）

標準学習時間：約4～10時間（教材を読み進める速さにより個人差があります。）
第1章 地方自治法
第2章 システム調達手法
第3章 一般競争入札
第4章 総合評価落札方式
第5章 公募型プロポーザル方式
第6章 システム調達契約の種類

内容の詳細は、J-LISホームページで御案内します。

専門・システム運用管理コース（中級）

目的 障害対応、システム変更対応、サービスレベル設定など、システム運用管理における基本作業を正確かつ効率的に行う方法について修得するものです。

対象者 情報システムの運用管理に携わる方

学習期間

コード	学習期間
E641	R3.7.15(木)～R3.10.27(水)
E642	R3.8.5(木)～R3.11.17(水)
E643	R3.8.19(木)～R3.12.1(水)

定員 500名（年間）

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 8,360円/人（税込）

受講申込開始日 令和3年7月1日（木）10:00～

学習内容（予定）

標準学習時間：約4～10時間（教材を読み進める速さにより個人差があります。）
第1章 システム運用管理とは
第2章 資源管理（構成管理）
第3章 障害管理
第4章 性能管理
第5章 システム保守
第6章 システム移行
第7章 情報資産保全
第8章 共通管理業務
第9章 情報セキュリティ運用評価

内容の詳細は、J-LISホームページで御案内します。

専門・システム監査コース（中級）

目的 システム監査を実施する必要性や目的を理解し、システム監査業務を有効かつ効率的に実施するため基本的な事項及び留意点について修得するものです。

対象者 情報システムの企画、開発、運用管理に携わる方
システム監査の導入を企画している部門の方
システム監査を受ける部門の方

学習期間

コード	学習期間
E651	R3.7.15(木)～R3.10.27(水)
E652	R3.8.5(木)～R3.11.17(水)
E653	R3.8.19(木)～R3.12.1(水)

定員 500名（年間）

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 8,360円/人（税込）

受講申込開始日 令和3年7月1日（木）10:00～

学習内容（予定）

標準学習時間：約4～10時間（教材を読み進める速さにより個人差があります。）
システム開発の基礎知識の一つとして、実際のシステム監査の基準・方法・用語、そして計画・実施・報告・改善指導といったプロセスを学びます。
第1章 システム監査の概要
第2章 システム監査の実施

内容の詳細は、J-LISホームページで御案内します。